

令和6年度 評価規準

学 年	科目名	単位数	担当者名	使用教科書・副教材
第2学年	地理総合	3	竹田 浩一郎	私たちの地理総合（二宮書店）
内容（A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 （1）地図や地理情報システムと現代世界）				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 			
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。			
内容（B 国際理解と国際協力 （1）生活文化の多様性と国際理解）				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 生活文化の多様性と国際理解について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 			
主体的に学習に取り組む態度	地図や地理情報システムで捉える現代世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。			
内容（B 国際理解と国際協力 （2）地球的課題と国際協力）				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解している。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 			
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。			
内容（C 持続可能な地域づくりと私たち （1）自然環境と防災）				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 			
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。			

内容（C 持続可能な地域づくりと私たち （2）生活圏の調査と地域の展望）

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	<p>よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>